鉄鋼新聞
（第三種郵便物認可）　令和2年（2020年）4月30日（木曜日）

# 9％減の6万1480トン

日本伸銅協会は28日、3月の伸銅品生産統計を発表した。各品種の合計量は6万1480トンで前年同月比9％減。銅条や黄銅条で2桁のマイナス幅を記録したほか、黄銅棒と銅管も前年割れ。総量は16カ月連続のマイナスだった。3月としては2009年以来の低水準。目先については新型コロナウイルス感染拡大による中国・東南アジア関連需要への影響が懸念される状況。

品種別の動向は銅条が2万652トンで同12・4％減。半導体関連は在宅勤務増によるIT向け需要が一部で見られるが、全体を押し上げるには至っていない。自動車向けは国内外の完成車減産などによる影響が懸念される。前年割れは14カ月連続。

エアコン向け・パッケージエアコン向けとも海外需要が弱含んでいる。併せてエアコン以外の分野も引き続き低調で、2カ月連続のマイナスとなった。

黄銅条は7957トンで同14％減。自動車向けの需要は目先に不透明感があり、民生用の需要は低調となっている。14カ月連続での前年割れ。

黄銅棒は1万3830トンで同5・5％減。主力の住宅設備関連需要は銅条が24万3573トンで同9・5％減。米中貿易摩擦などの影響から、主力の自動車用コネクタと半導体用リードフレーム関連需

**19年度の伸銅品生産**

（単位：トン、％は増減）

| | | 19年度 | 18年度 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| 銅 | 板 | 18,425 | 16,642 | 10.7 |
| | 条 | 243,573 | 269,089 | ▼9.5 |
| | 管 | 106,545 | 112,187 | ▼5.0 |
| | 棒 | 24,759 | 26,788 | ▼7.6 |
| | 線 | 3,083 | 3,286 | ▼6.2 |
| 黄銅 | 板 | 7,039 | 7,074 | ▼0.5 |
| | 条 | 93,250 | 108,095 | ▼13.7 |
| | 管 | 5,857 | 6,359 | ▼7.9 |
| | 棒 | 172,931 | 185,836 | ▼6.9 |
| | 線 | 24,518 | 30,096 | ▼18.5 |
| 青銅 | 板条 | 24,815 | 30,084 | ▼17.5 |
| | 棒線 | 3,335 | 3,729 | ▼10.6 |
| その他 | 板条 | 4,659 | 5,779 | ▼19.4 |
| | 棒線 | 4,743 | 5,523 | ▼14.1 |
| 合計 | | 737,532 | 810,567 | ▼9.0 |

# 春の叙勲

## 山本 隆章氏

大紀アルミニウム工業所

山本隆章大紀アルミニウム工業所社長は、旭日小綬章を受章。「これは当社や業界の人たちに頂いた名誉。素直に喜んでいる。当社は大きな荒波を奇跡のように潜り抜けてきた。恵まれている」と笑顔。

3代目のオーナー社長で、周囲を巻き込む明るい人柄と抜群の行動力。「アルミ二次合金メーカーとして国内・海外がうちの両輪」と話す。現職の日本アルミニウム合金協会会長でもある。会長職には計8回就任、業界のリーダー役としても手腕を発揮する。

「コロナ禍の動向は不透明だが、何とか乗り切っていかねば」。70歳にして意気軒高。半生をまるでロードムービーのよう、と振り返る。「日々の楽しみを見つけながら挑戦を」と意気込む。

## 権田 源太郎氏

権田金属工業

伸銅メーカー権田金属工業の権田源太郎社長は旭日単光章の栄に浴した。大手商社トーメンを経て1978年に入社し、83年に父の忠志氏から経営のバトンを受けた。存在感ある中堅として成長すべく、大手との差別化を推進。先代の意思を引き継ぎつつ黄銅棒は太物を、ブスバーは細物を強化した。

「伸銅品は機械などの重要部品に使われるケースも多い」（権田社長）と品質を弛まず向上。権田社長の下でバブル崩壊やリーマンショックなど幾多の荒波を乗り越えた同社は、2018年に創業100周年を迎えた。叙勲を受け「取引先や従業員、先達の支えで長く地道にやってきたことが認められた」と笑顔。日本伸銅協会の副会長職も経験しており、社業に加えて業界の発展にも尽くしてきた。

# 米国の対アルミ製品追加関税

## 米アルミ協「除外措置は不適当」

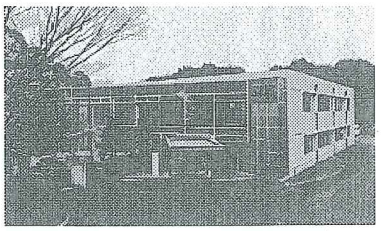
米国アルミニウム協会（AA）が海外製アルミ製品に対する関税の強化を提言している。米国政府は通商拡大法232条に基づき海外製アルミ製品に10％の追加関税を賦課しているが、特例による除外措置を一部で認めている。AAはこの特例が不適当だとして27日、大幅な改革を要求する書簡を商務省へ提出したと発表した。

除外措置を巡っては、日本のアルミ圧延メーカーも缶材や自動車材など現地での調達が困難な特殊材料について一部数量の除外を認められた経緯がある。AAの提言が認められた場合、日本から米国へ輸出する製品に対しても影響が出る可能性がある。

AAはこの数年間、国内産業に対する脅威だとして海外製品に対する圧力を強めている。直近では10％の追加関税のほか、中国製アルミ板箔製品へのAD・CVDの導入や、足元でもバーレーンなど18カ国の汎用アルミ板に対してAD・CVD調査を求める提言を発している。

## 米ITC 18カ国のアルミ板に対するAD調査続行

米国国際貿易員会（ITC）は22日、バーレーンなど18カ国の汎用アルミ板に対するアンチダンピング（AD）と相殺関税（CVD）調査の結果、委員投票5対0で調査を続行することを決めたと発表した。今回の決定で18カ国の製品が米国産業に重大な被害を与えたことが認定された。この決定に対し、米国アルミニウム協会は「この決定は世界の貿易にとって勝利だ」との声明を公表した。



トメーション＝FA）向けアルミ製機器・機

石田保夫氏）は27日、静岡市清水区に顧客サポート拠点「iDshop（アイディーショップ）清水」＝写真＝を新設すると発表した。5月7日から営業を開始し、静岡県中東部や山梨県の顧客に対する提案を強化する。

「iDshop清水」は静岡市清水区広瀬に